

アフリカのビジネスウーマンに 横浜の女性活躍・起業支援施策を紹介します！ ～日アフリカ・ビジネスウーマン交流プログラム～

8月20日（火）、アフリカ4か国のビジネスウーマン（女性企業家）・関係政府職員が横浜を訪問します。横浜市と JICA との連携で毎年開催している研修事業「日アフリカ・ビジネスウーマン交流プログラム」の一環として、横浜市における女性の活躍・起業支援の施策を紹介するとともに、市内女性企業家との意見交換等の交流を行います。

日アフリカ・ビジネスウーマン交流プログラム

2013年に横浜で開催した第5回アフリカ開発会議の際に日本政府が表明した具体的支援策の一つ、「アフリカ女性のリーダーシップ、管理、起業における能力強化」の実現のために立ち上げられたプログラムです。

横浜市は JICA との連携によりこのプログラムの実施に全面的に協力し、これまでアフリカの20か国から計88名を受入れています。



2017年交流プログラムの様子

1 来訪者の内訳・日程

教育分野などで活躍するアフリカ4か国のビジネスウーマンと関係政府職員7名（マラウイ、南スーダン、エチオピア、南アフリカ）が8月14日～31日の日程で研修に参加。また、8月28日の TICAD7 公式サイドイベント「女性と少女が変えるアフリカの未来」にも出席します。

2 横浜市連携プログラム実施日：令和元年8月20日（火）

時間	内容		場所
9:30～9:50	面会	渡辺巧教横浜市副市長面会	横浜市庁舎 2階応接室
10:20～10:50	講義	横浜市の女性活躍支援施策について（市職員）	中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター6階 F-SUS よこはまセミナー ナールーム
10:50～11:20	講義	横浜市の女性起業家支援施策について（市職員）	
11:20～11:40	視察	F-SUS よこはま（※1）視察	
11:40～12:00	実習	質疑応答・意見交換	
13:30～16:00	実習	mass×mass 関内フューチャーセンター（※2） 視察・意見交換	中区北仲通3-33 関内フューチャーセンター

※1 F-SUS よこはま

(公財) 横浜企業経営支援財団と横浜市が平成 23 年 6 月に設立した、女性起業家のための会員制スタートアップオフィス。インキュベーションマネージャーが、様々な経営上の課題等に対し相談に応じています。

※F-SUS (エフサス) は Female Start Up Support の略



※2 mass×mass (マスマス) 関内フューチャーセンター (関内イノベーションイニシアティブ株式会社)

関内イノベーションイニシアティブ株式会社が運営するシェアオフィス&コワーキングスペース。地域や社会に対してあたらしい価値をつくるチャレンジを応援する場づくりやプログラムも実施。多様な人たちが集い、対話を通して未来を創るプロジェクトです。



※プログラムはすべて取材可能です。取材を希望される場合は事前に、面会については横浜市国際局に、それ以外については JICA 横浜にご連絡をいただいた上で会場にお越しください。



アフリカ開発会議 (TICAD) とは

日本政府が主導し、国連、世界銀行、国連開発計画 (UNDP) 及びアフリカ連合委員会 (AUC) と共同で開催するアフリカの開発をテーマとした国際会議です。2008 年の第 4 回、2013 年の第 5 回に続いて、第 7 回は 2019 年 8 月 28 日～30 日にパシフィコ横浜で開催されます。我が国が主催する最大規模の国際会議で、第 5 回会議には、国家元首・首脳級を含む約 4,500 名以上が参加しました。

お問合せ先

＜日アフリカ・ビジネスウーマン交流プログラムにおける横浜市の連携協力について＞

【訪問全般】	横浜市国際局国際連携課長	柳沢 貴之	Tel 045-671-4719
【女性活躍支援】	横浜市政策局男女共同参画推進課長	大友 喜一郎	Tel 045-671-4061
【女性起業家支援】	横浜市経済局経営・創業支援課長	中村 隆幸	Tel 045-671-2575

＜日アフリカ・ビジネスウーマン交流プログラム全体について＞

JICA 横浜研修業務課長 大久保 恭子 Tel 045-663-3253